

1988年（昭和63年）京都市 西京区 洛西ふれあいの里 身体障害者療護施設 玄関ホール 廊下



南から外観



廊下の状況



ステンドグラス：波

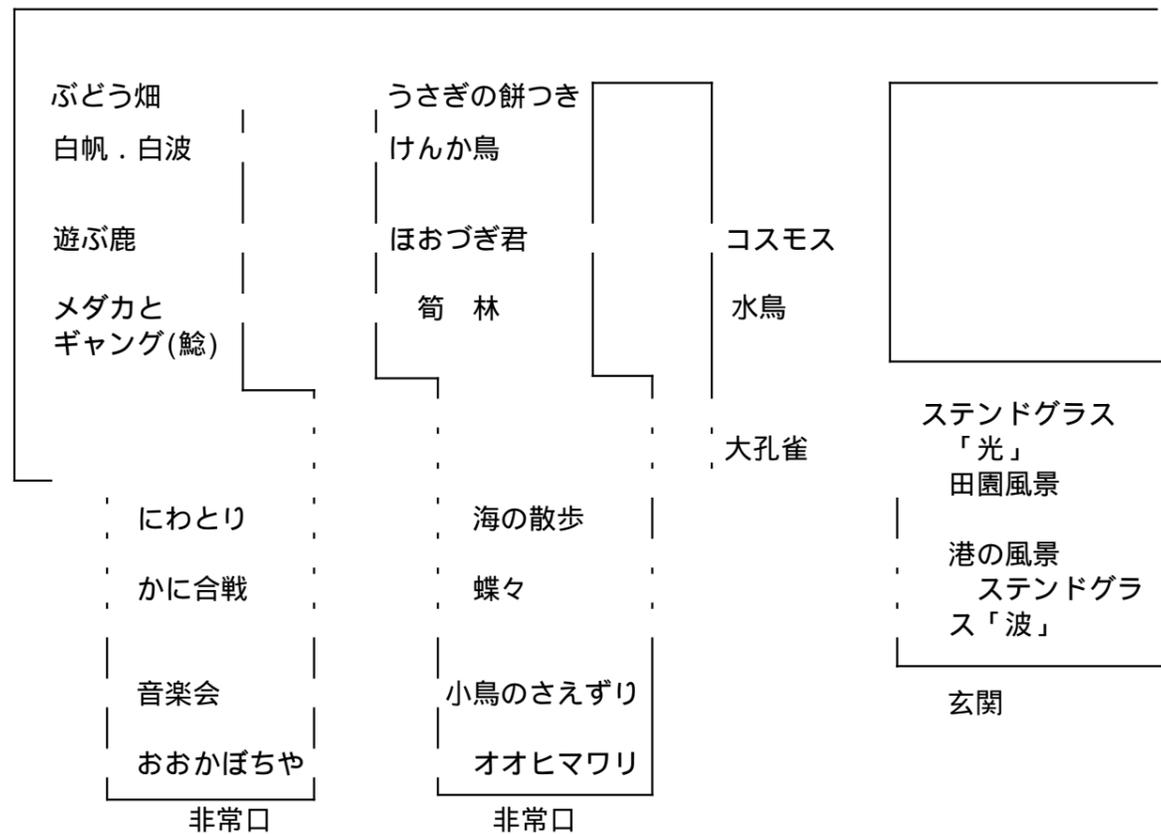


ステンドグラス：光

## 京都市洛西療施設のステンドグラスとフレスコの製作あたって

みにかにあるガラスと砂と二つの素材を使って、『翁も心も皆でくつろげる空間を』と  
思い、ステンドグラスはエネルギー=を与えてくれるように、明るく強く。『砂』のフレス  
コ画は、心を優しく包んでくれる様に暖かい色合いで拮成してみました。

玄関に入ると正面の高い三角窓に、ステンドグラス『波』と『光』が風景雨と共に、和  
やかな雰囲気を作っています。そして、廊下をゆくと、程よい高さに、蝶や竹林や動物の  
遊ぶ姿などが描かれ、なんとなく絵本の中を散歩するようなくあいです、又、ぶどうの絵  
の下で合いましょうといった風に新しいサインとしても活用してみたらと思います。



04大孔雀.jpg



05水鳥.jpg

製作には充分心をこめて、一羽、一匹づつ描いてみます。よき友達として下さってここ  
を訪れる友達とも、ユニークなコミュニケーション、スペースとして楽しんでいただけたらこ  
の上ない幸せに思います。

製作者 作野 旦平 肋手 関谷 明男

\*ステンドグラス。モザイク  
色ガラスでモザイクしたもの

\*フレスコ画  
イタリアのフレスコ画と同様のもので、砂と石灰を水で練って壁を塗り、その壁  
が生乾きの状態の時に顔料で着色して描く方法です。

作野 且平紹介

\*1941年生れ

\*武蔵野美術学校にて長谷川路可氏に、ヴェネチアアカデミー美術学校にてブルーノ  
・サエッティ氏に師事しフレスコ画を研修する。

\*1964年より、フレスコ画と共に新しい発想によるステンドグラス・モザイク表現を  
試みつつ、その独特の技法をもちいながら、種々の建築に新たな工え空間を意図し製  
作を続けている。作風は自然感にあふれ、明るく、時には宗教的なおもかげさえ見せ  
ている。

〒564 大阪府吹田市泉町4-40-37 電話 06-385-4869 385-9164

〒620-14 京都府天田郡三和町大身6 0 1 電話 0773-58-4377



06コスモス.jpg



08けんか鳥.jpg



07うさぎの餅つき.jpg



09ほおずき.jpg



10 筍林 . jpg



11 海の散歩 . jpg



12 蝶々 . jpg



13 小鳥のさえずり . jpg



14オオヒマワリ.jpg



15ぶどう畑.jpg



16白帆・白波.jpg



17遊ぶ鹿.jpg